

記載例

様式第1（第6条関係）

令和●年●月●日

①提出年月日を記載

鹿児島市長

殿

申請者の住所 鹿児島市●●●町●番●号
申請者の氏名 株式会社●●●●
代表取締役社長 ●● ●●

（団体の場合は、団体名及び代表者名）

②補助金等交付申請書と同様の情報を記載

誓約書

当社は、鹿児島市宿泊事業者システム改修等支援補助金の交付を申請するに当たり、下記の内容について、誓約します。

記

- (1) 鹿児島市税の滞納はありません。また、鹿児島市市税（延滞金含む）の納付状況について、調査されることを承諾します。
- (2) 鹿児島市宿泊税条例付則第3項又は第4項の規定に基づき、特別徴収義務者としての経営申告を実績報告までに行います。
- (3) 記載事項及び証拠書類等の内容に虚偽はありません。
- (4) 鹿児島市から検査、報告、是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。
- (5) 虚偽の申請その他不正な手段により補助金の交付を受けたことが判明した場合には、補助金の交付の取消及び返還に異議なく応じます。
- (6) 以下アからキまでに該当する法人等ではありません。
 - ア 鹿児島市暴力団排除条例（平成26年条例第4号）第2条第1号に規定する暴力団及び同条第2号に規定する暴力団員
 - イ 役員等が暴力団員であるなど、暴力団又は暴力団員が、その経営を実質的に支配している法人等
 - ウ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している法人等
 - エ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、金銭、物品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の運営に協力し、又は関与している法人等
 - オ 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している法人等
 - カ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している法人等
 - キ アからカまでのいずれかに該当する法人等であることを知りながら当該法人等と取引をしている法人等

以上